

## 基本目標1：豊かな自然環境の保全とふれあいの推進

## 別紙1

## ●優れた自然環境の保全と活用に関わる進捗指標

進捗指標	現状(把握年度)	担当課	目標 (目標年度)	中間年目標 (平成33年度)	進捗状況	特記事項
天然記念物等指定文化財の巡視件数	年間12回(平成27年度)	文化財保護課	年間12回 (平成38年度)	年間12回	順調	川棚クスの森の枯損については、年間12回以外にも巡視を行う。

## ●里地・里山・里海の適正な管理に関わる進捗指標

進捗指標	現状(把握年度)	担当課	目標 (目標年度)	中間年目標 (平成33年度)	進捗状況	特記事項
地域農業を担う担い手経営体の数	283経営体(平成25年度)	農業振興課	283経営体 (平成31年度)	担い手経営体数(283経営体)の維持・確保	ほぼ順調	-
海岸漂着ごみの回収量	43t/年(平成27年度)	環境政策課	39t/年 (平成38年度)	海岸漂着ごみの回収量41t/年	やや遅延	中間年目標に対する回収量は53tであった。
海岸漂着ごみ抑制に関する啓発	2件/年(平成27年度)	環境政策課	5件/年 (平成38年度)	「海辺の漂着物調査」を3回以上実施する	やや遅延	海辺の漂着物調査は1回実施した。

## ●豊かな生態系の保全に関わる進捗指標

進捗指標	現状(把握年度)	担当課	目標 (目標年度)	中間年目標 (平成33年度)	進捗状況	特記事項
水質汚濁や生態系の多様性に関する出前講座の実施回数	1回/年(平成27年度)	環境政策課	10回/年 (平成38年度)	水質汚濁や生態系の多様性に関する出前講座の実施回数 5回/年	やや遅延	中間年目標に対する実施回数は2回であった。

## ●自然とのふれあいの確保に関わる進捗指標

進捗指標	現状(把握年度)	担当課	目標 (目標年度)	中間年目標 (平成33年度)	進捗状況	特記事項
交流型・体験型農林水産業を主なターゲットとした観光客数	667万人(平成27年度)	観光政策課	1000万人 (平成38年度)	市のホームページを維持管理し、適宜適切な情報発信に努める	ほぼ順調	ホームページ、フェイスブックを活用して市内のイベント等適切な情報発信に努めた。 653万人(平成28年)
ホテル情報員の登録数	44人(平成28年度)	環境政策課 豊田教育支所	80人 (平成38年度)	ホテル情報員の登録者数を65人以上	ほぼ順調	平成29年度ホテル情報員認定者数(環境政策課所管分):100人 平成29年度ホテル情報員登録者数(豊田教育支所管内):25人

## 基本目標2：環境負荷の少ない循環型社会の構築

## ●公害のない生活環境の確保に関わる進捗指標

進捗指標	現状(把握年度)	担当課	目標 (目標年度)	中間年目標 (平成33年度)	進捗状況	特記事項
大気汚染防止法に基づく工場・事業場立ち入り検査件数	14件/年(平成27年度)	環境政策課	20件/年 (平成38年度)	立入箇所 の整理・選定体制の構築	ほぼ順調	H29年度 13件
事業所排水に係わる工場・事業場立ち入り検査件数	81件/年(平成27年度)	環境政策課	100件/年 (平成38年度)	工場、事業場への立入検査及び水質検査 90件/年	順調	H29年度 98件
騒音規正法に基づく工場・事業場立ち入り検査件数	5件/年(平成27年度)	環境政策課	20件/年 (平成38年度)	騒音規制法に基づく工場・事業場立入検査10件/年	ほぼ順調	H29年度 2件
みなし(単独処理)浄化槽設置割合	66%(平成27年度)	廃棄物対策課	57% (平成38年度)	みなし(単独処理)浄化槽の設置割合(33年末時点で61.5%)	ほぼ順調	平成28年度末65.1%(環境白書による)

## ●ごみ減量とリサイクル対策の推進に関わる進捗指標

進捗指標	現状(把握年度)	担当課	目標 (目標年度)	中間年目標 (平成33年度)	進捗状況	特記事項
生ごみ堆肥化容器の設置台数	47基(平成27年度)	クリーン推進課	500基 (平成29年度)	平成30年度からの時期一般廃棄物処理基本計画において策定予定	やや遅延	土地埋込式等 16基 電気式 19基 合計35基
市の主催するごみの排出抑制に関する啓発行事への参加人数	1833人(平成27年度)	クリーン推進課	2000人 (平成29年度)	親子リサイクル、出前講座、分別説明による啓発(参加者10,000人:平成29年度からの累積人数)	ほぼ順調	親子リサイクル126名参加 出前講座658名参加
ごみステーションの廃止・統合	17件/年(平成27年度)	クリーン推進課	5件/年以上 (平成38年度)	ごみステーションの廃止・統合(25件:平成29年度からの累計)	ほぼ順調	廃止10件
産業廃棄物の排出業者や許可・登録業者、処理施設への立入、指導等(監視指導数)	224件/年(平成27年度)	廃棄物対策課	250件/年 (平成38年度)	産業廃棄物の排出業者や許可・登録業者、処理施設への立入指導等【監視指導数】250件/年	ほぼ順調	平成29年度において目標を上回る259件/年を実施したが、突発的で緊急的なものに対する立入が主要なものとなった。
ごみのポイ捨てに関する苦情件数	86件/年(平成27年度)	環境政策課	70件/年 (平成38年度)	78件/年	見直し・その他	苦情の件数把握について、匿名の場合もあるため、対応について整理し調整する必要がある。
ポイ捨てごみの量	1614個/年(平成27年度)	環境政策課	1400個/年 (平成38年度)	1,507個/年	ほぼ順調	ポイ捨てごみ実態調査によると平成29年度の実績は264個
不法投棄担当箇所での不法投棄物回収量	10t/年(平成27年度)	廃棄物対策課	22t/年以内 (平成31年度)	不法投棄担当箇所での不法投棄物回収量 22t/年以内	ほぼ順調	平成29年度において目標を上回る3.9t/年の回収となったが、一方で市で回収できない民地において事業者による不法投棄の疑い事案が発生している。

## 基本目標3：快適な生活空間の確保

### ●歴史的町並み・文化財の保存整備に関わる進捗指標

進捗指標	現状(把握年度)	担当課	目標 (目標年度)	中間年目標 (平成33年度)	進捗状況	特記事項
史跡等文化財の定期的な巡視	1回/月・件(平成27年度)	文化財保護課	1回/月・件 (平成38年度)	1回/月	ほぼ順調	継続して定期的な巡視を行う。
文化財の指定件数	2件/年(平成27年度)	文化財保護課	1件/年 以上 (平成38年度)	1件/年 以上	ほぼ順調	継続して、指定を行うとともに、広くその存在と価値について広報を行う。
多言語による説明看板の設置件数	3件/年(平成27年度)	文化財保護課	1件/年以上 (平成38年度)	1件/年 以上	ほぼ順調	計画的に説明看板を更新して、多言語化を推進する。
下関市での宿泊客数	82万人(平成27年)	観光政策課	100万人 (平成38年)	下関市での宿泊客数90 万人	やや遅延	83.9万人(平成28年)

### ●景観の保全と創出に関わる進捗指標

進捗指標	現状(把握年度)	担当課	目標 (目標年度)	中間年目標 (平成33年度)	進捗状況	特記事項
鳩島清掃の開催回数	1回/年(平成27年度)	豊北総合支所 農林水産課	1回/年 (平成38年度)	年1回清掃の実施	ほぼ順調	平成29年度は悪天候等により実施できなかったが、毎年1回は清掃を実施していきたい
市民実感調査における「下関らしい豊かで潤いのある景観づくりが推進されていると感じている市民の割合」	22.7%(平成27年度)	都市計画課	39.5% (平成36年度)	下関市総合計画策定のための基礎調査の数値による	やや遅延	-
空き家バンク物件成約数	5件/年(平成25年度～平成27年度平均数)	企画課	10件/年 (平成38年度)	成約件数 10件/年	遅延	制度に関する問い合わせは67件あったが成約には至らなかった。今後もホームページ等でのPRを行い制度の周知を行いたい。

### ●公園・緑地等に関わる進捗指標

進捗指標	現状(把握年度)	担当課	目標 (目標年度)	中間年目標 (平成33年度)	進捗状況	特記事項
1人あたりの都市公園面積	12.6㎡/人(平成26年度)	公園緑地課	17.5㎡/人 (平成47年度)	14.2㎡/人	ほぼ順調	13.53㎡/人(平成29年度)

## 基本目標4：未来につなぐ低炭素社会づくり

## ●地球温暖化対策の推進に関わる進捗指標

進捗指標	現状(把握年度)	担当課	目標 (目標年度)	中間年目標 (平成33年度)	進捗状況	特記事項
市役所及び市所有のからの温室効果ガス排出量	105,660 t-CO2 (平成27年度)	環境政策課	105,547 t-CO2 (平成29年度)	77,944t-CO2 (第三次計画目標年度 2030年度)	ほぼ順調	現在の目標年度である平成29年度は第二次計画の目標年度である。最新実績である平成28年度においては、103,195t-CO2であり、目標を達成している。平成29年度実績については、算定中であるが、目標達成の見込みである。

## ●資源・エネルギーの効率的利用の促進に関わる進捗指標

進捗指標	現状(把握年度)	担当課	目標 (目標年度)	中間年目標 (平成33年度)	進捗状況	特記事項
人口に対するバスの利用率	13.6% (平成25年度)	交通対策課	13.6% (平成31年度)	第二次下関市総合計画 第5章第2節公共交通の 整備における目標指標	ほぼ順調	-
人口に対する鉄道の利用率	9.7% (平成25年度)	交通対策課	9.7% (平成31年度)	第二次下関市総合計画 第5章第3節公共交通の 整備における目標指標	ほぼ順調	-
スマートハウス普及促進補助制度利用件数	60件 (平成25年度)	環境政策課	240件 (平成30年度)	平成27年度から平成30 年度までの累計	ほぼ順調	
省エネ診断実施回数	0回 (平成27年度)	環境政策課	15回 (平成38年度)	8回	遅延	実績は0回であったため、庁内で省エネルギーセンターが実施している無料省エネ診断を推進していく
公園や街路樹の維持管理で発生する剪定枝等のチップ化率	40% (平成27年度)	公園緑地課	80% (平成32年度)	公園や街路樹から発生 する剪定枝約3500㎡/ 年を予算の範囲内でチップ 化し土壌改良材やマルチ ング材として有効活用	遅延	44% (平成29年度)

## ●新たなエネルギー利用の展開に関わる進捗指標

進捗指標	現状(把握年度)	担当課	目標 (目標年度)	中間年目標 (平成33年度)	進捗状況	特記事項
公共施設の太陽光発電出力	219.8kw (平成27年度)	環境政策課	550kw (平成38年度)	385kw	遅延	

## 基本目標5：環境保全の仕組づくり

## ●環境に配慮した事業活動の促進に関わる進捗指標

進捗指標	現状(把握年度)	担当課	目標 (目標年度)	中間年目標 (平成33年度)	進捗状況	特記事項
EMS関連セミナー、勉強会の開催回数	0回/年(平成27年度)	環境政策課	2回/年 (平成38年度)	1回/年	遅延	開催回数0回、下関市地球温暖化対策地域協議会で説明会等を予定する。
EMS実施率	19.3%(ISO14001) 7.3%(エコアクション21) (平成27年度)	環境政策課	22.1% (ISO14001) 9.1% (エコアクション21) (平成38年度)	20.7% (ISO14001) 8.2% (エコアクション21)	遅延	最新の実績は調査中

## ●地域コミュニティの活性化に関わる進捗指標

進捗指標	現状(把握年度)	担当課	目標 (目標年度)	中間年目標 (平成33年度)	進捗状況	特記事項
環境保全活動に取り組んだまちづくり協議会の割合	64.7% (平成28年度)	まちづくり支援課	100% (平成38年度)	まちづくり協議会の活動を積極的に支援し多くの協議会に環境保全活動に取り組んでもらう。環境保全活動に取り組むまちづくり協議会の割合%	ほぼ順調	多くの協議会で環境保全活動に関する活動に取り組みがなされている。
しものせき美化美化(びかびか)大作戦への参加人数	32,472人 (平成27年度)	クリーン推進課	33,000人 (平成29年度)	しものせき美化美化(びかびか)大作戦及び美化美化キャンペーンへの参加人数の増加を図り、市民に対する美化意識の向上を目指す。	ほぼ順調	35,356人参加
沿岸漁場保全対策事業による海浜清掃 述べ参加者数	2,663人 (平成27年度)	水産課 (環境政策課)	2,663人 (平成38年度)	沿岸漁場保全対策事業による海浜清掃(平成27年度延べ参加者数2,663人)	ほぼ順調	沿岸漁場保全対策事業による海浜清掃(平成29年度延べ参加者数2,810人)

## ●持続可能な社会づくりの担い手の育成に関わる進捗指標

進捗指標	現状(把握年度)	担当課	目標 (目標年度)	中間年目標 (平成33年度)	進捗状況	特記事項
環境教室・講座の実施回数	23回/年 (平成27年度)	環境政策課	30回/年 (平成38年度)	27回/年	ほぼ順調	地球温暖化対策講義:12回、出前講座:2回、菜の花・ホテル情報員:10回 合計 24回
親子リサイクル教室への参加人数	140人 (平成27年度)	クリーン推進課	120人 (平成29年度)	市内在住の小学1年生から小学6年生を対象に20組を定員として教室を3回開催する。	ほぼ順調	126人参加
環境リーダー登録人数	40人 (平成27年度)	環境政策課	60人 (平成38年度)	50人	やや遅延	約30人登録。(各種環境教室等に協力している学生の数) 今後環境リーダーの定義も明確にする必要がある。
学校給食における地場産(県産)食材の利用割合(品目ベース)	58.5% (平成27年度)	学校保健給食課	50%以上 (平成28年度)	学校給食における地場産(県産)食材の使用割合(品目ベース)を65%以上とする。	ほぼ順調	達成率は学期により異なるが、平成29年度の年間平均では60%を超え、徐々に目標に近づきつつある。

## ●環境影響評価に関わる進捗指標

進捗指標	現状(把握年度)	担当課	目標 (目標年度)	中間年目標 (平成33年度)	進捗状況	特記事項
地域特性に応じた環境配慮マップの作製	—	環境政策課	完成 (平成38年度)	市内自然環境調査を見据えた基礎資料の収集完了	遅延	環境配慮マップの構成等について、先進的な自治体を参考にし、自然環境調査の方針を検討する